

# 森の川自然散歩

2017年12月号

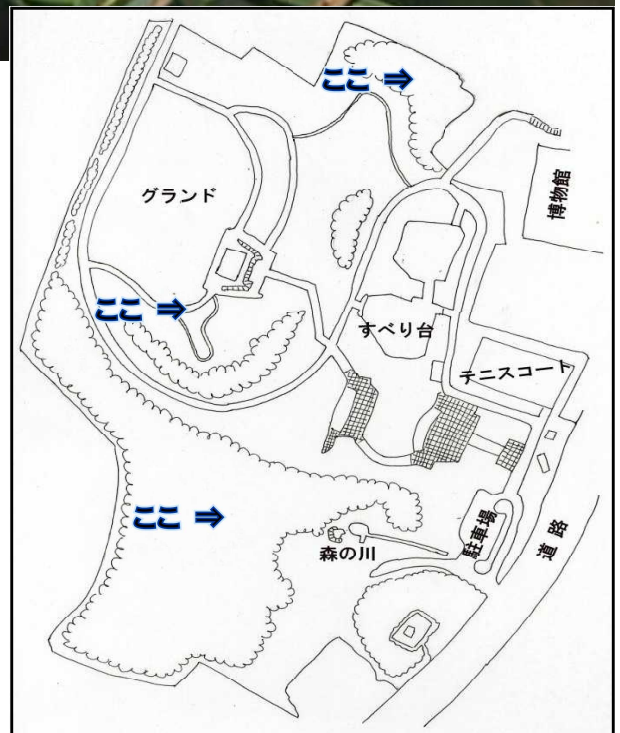


森川の森に、冬の使者がやってきた

上：森の木立の中の枝にとまるシロハラの成体。

## シロハラ（メモ）▶▶▶

- 背面が緑褐色で腹面が白っぽい灰色の、全長が25cmくらいで、ヒヨドリによく似た中型の渡り鳥です。
- 沖縄には冬にやって来る冬鳥で、森川公園や比屋良川公園などの、市内にある森の中で冬を過ごします。
- 飛び立つときに、尾羽の両側の白色が目立つので、見つけたときにはすぐに分かります。
- 昼間は森の中や通路の上を「ピピピピーピー」と騒がしく鳴きながら飛び抜けていきます。



# 森川公園で見つける不思議

緑の公園には、不思議がいっぱい見つかります。

## (9) これは何だ?.. 公園に広がる根っこ!!

公園入口から、テニスコート脇を  
通って公園を上がる途中に、地面を  
はう大きな根が目につきます。これ  
はアコウやガジュマルの根っこです。  
これらの木の中には、胸の高さの直  
径が30cmを超える大きなものも  
あります。

森川公園は、琉球石灰岩の上に発  
達する森を切り開いて造られました。  
そのため、表面をおおう土はそれ程  
多くないのです。少し掘るとすぐ下  
は石です。地下に根が伸ばせない大  
きなアコウやガジュマルたちは、長  
い根っこを横に広げて支えていると  
いうわけ。



# 森川公園12月の花ごよみ

## 沖縄の落葉樹 コバテイシ

- 森川公園で比較的目につく植物のひとつがコバテイシです。前回ウルトラマンの実として紹介した木です。
- 秋から冬にかけて、大きな葉っぱの中に緑色の実がついていましたが、冬もたけなわになると、少しずつ葉が落ちていきます。12月も終わり頃には、枯れ木のような姿が目立ってきます。
- もともとは海岸近くの厳しい環境で生きてきたので、公園でも厳しい季節には省エネに徹して、じっと我慢しているのでしょうか。



森川公園上の広場のコバテイシの木。

博物館で森川公園の見取り図をもらって、  
自分が見つけた動物や植物をメモしていこう!

疑問や質問があったら、博物館の職員にいろいろ聞いてみてね。  
宜野湾市立博物館 〒901-2224 宜野湾市真志喜 1-25-1  
Tel:098-870-9317 Fax:098-870-9316

